職員の処分について

令和6年11月15日付で下記のとおり処分を行いました。

記

1 処分対象者及び処分の種類・程度

〈当事者〉

上下水道局技術部水道建設課主査（技術職員・男性・49歳）

停職6か月

2 処分事由等

令和6年6月28日に酒気を帯びた状態で自家用車を運転し、信号待ちをしていた乗用車に後方から追突をする事故を起こし、直後の呼気検査で基準値を越えるアルコールが検出されたことについて、以下に該当するため。

・地方公務員法第29条（懲戒）

第1項

「職員が次の各号のいずれかに該当する場合には、当該職員に対し、懲戒処分として戒告、減給、停職又は免職の処分をすることができる。」

- ・第1号「この法律若しくは第五十七条に規定する特例を定めた法律又はこれらに基づく条例、地方公共団体の規則若しくは地方公共団体の機関の定める規程に違反した場合」
- ・第3号「全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合」

3 違反法令

・地方公務員法第33条（信用失墜行為の禁止）

「職員は、その職の信用を傷つけ、又は職員の職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。」

・道路交通法第65条（酒気帯び運転等の禁止）

「何人も、酒気を帯びて車両等を運転してはならない。」

以 上